

No.	区分	機能	概要	詳細
1	新機能	SmartViewer	SmartViewer機能を搭載	「SmartViewer」機能は、会議のスケジュールに添付されたPDF文書の内容を、参加者のPC・タブレット画面にリアルタイムで表示・操作を同期することができます。 紙資料が利用されることの多い役員会議や議会などをペーパーレス化して、会議運営のコスト削減と効率化を実現します。
2	新機能	モバイルアプリ	インフォメーション機能を追加	モバイルアプリから、インフォメーションを確認できるようになりました。プッシュ通知に対応、インフォメーションの本文や画像はもちろん、動画や添付ファイルもアプリから参照できます。 後で読み返したいインフォメーションに「後で読む」フラグをつけることもできるようになりました。
3	新機能	モバイルアプリ	ワークフロー機能を追加	モバイルアプリから、ワークフローの確認・承認を行えるようになりました。プッシュ通知に対応、処理すべき申請書を滞留させることなく迅速に決裁を進めることができます。 申請書の確認・承認のほか、自身が作成した申請書の進捗も確認できます。
4	機能追加	ワークフロー	ワークフロー申請書のカテゴリ管理 (V6.1 R1.2以降)	ワークフローの申請書(表題・書式・経路)をカテゴリ分けして管理できるようになりました。 新たに申請を作成して「申請書」を選択する際や、申請一覧の絞り込みを行う際、申請書の検索を行う際などに、「カテゴリ別」または「最近使用したもの」から申請書を選ぶことができます。
5	新機能	全般	FAQアイコンの追加	画面右端にFAQアイコンを追加し、製品・サービスに関する質問をすばやく検索できるようになりました。管理者設定の「ヘルプ及びFAQ表示設定」から、FAQアイコンをシステム管理者のみに表示するか、すべてのユーザーに表示するかを選択できます。
6	機能追加	全般	OAuth 2.0で保護されたメールサーバーのサポート	Gmail、Microsoft 365 (Outlook) をメールサーバーとして利用する際の認証方式として、OAuth 2.0を追加しました。ウェブメール (POP・IMAP) および文書管理のメール自動取り込みで利用できます。
7	提供終了	健康サポート	健康サポート機能の提供終了	健康サポート機能の提供を終了しました。
8	新機能	AppSuite	アプリライブラリ機能を搭載	「アプリケーションの作成」メニューに、「アプリライブラリを開く」を追加しました。アプリライブラリから、自社の業務や運用にあわせてカスタマイズできる、業種別・職種別に用意された豊富な業務テンプレートを見つけることができます。
9	新機能	AppSuite	仮払管理表アプリ追加	交通費、出張費、物品購入費など、社内で行われている「現金の仮払業務」を効率的に処理するためのAppSuiteアプリを追加しました。ワークフロー機能との密な連携により、経理担当者の業務負担を大きく軽減できます。 仮払管理表アプリは、アプリライブラリから無料で追加できます。
10	機能追加	AppSuite	一覧画面のポータルコンテンツ表示 (V6.1 R1.2以降)	AppSuiteアプリの一覧画面をポータルコンテンツ化して、共通/組織/個人ポータルに表示できるようになりました。アプリに登録されている一覧画面を選択し、ポータルに表示する部品を選ぶだけで、新しいコンテンツとしてポータルに貼り付けることができます。
11	機能追加	AppSuite	一覧データの集計値を表示する「集計値部品」を追加	一覧に表示されているデータをリアルタイム集計した値を、「集計値」として一覧画面の下に追加できるようになりました。アプリ上の「数値」部品および「自動計算(数値)」部品を対象に、それぞれの合計値または平均値を自由なスタイルで表示できます。
12	機能追加	AppSuite	データの変更履歴を記録・参照	部品ごとのデータの変更履歴を記録して、後から参照できるようになりました。アプリ単位で、変更履歴を残すかどうかを設定できます。

No.	区分	機能	概要	詳細
13	機能改善	AppSuite	条件に合致するデータを対象としたメール通知	定期処理を拡張し、任意のタイミング・間隔で、個々のデータを対象としたメール通知を行えるようになりました。 例えば月曜～金曜の0:00に、「ステータス」が「未提出」、かつ「提出日」が今日より前のデータを対象に、そのデータの「担当者」に対して警告メールを送信する、といった自動処理を作成できます。
14	機能改善	AppSuite	データの追加・変更時に他アプリのデータを更新	アプリ上のデータが追加・変更されたタイミングで、自動的に他のアプリのデータを更新できるようになりました。アプリで追加・変更されたデータの特定の部品をキーに、他のアプリから条件に合致するデータを検索し、任意の部品の値を上書き更新できます。
15	機能改善	AppSuite	画面に表示しきれないデータを吹き出しで表示	データの参照画面において、部品の幅が狭くすべての内容を表示しきれない場合に、一覧画面と同じく部品の右端に表示される […] を押すことで、吹き出しですべての内容を確認できるようになりました。
16	機能改善	AppSuite	「自動計算」部品にも「小数点桁数」の設定を追加	これまで「数値」部品のみで行えた「小数点桁数」の設定を、「自動計算」部品にも設定できるようになりました。小数点の桁数を揃えることで、一覧画面や参照画面でデータを表示した際に、小数点の位置を揃えて表示できます。
17	機能改善	AppSuite	文字部品の条件付きスタイルを拡張	「文字（一行）」部品と「自動計算（文字）」部品に条件付きスタイルを設定する際の条件として、「値あり」「値なし」に加え、「一致する」と「含む」を追加しました。任意の文字列をキーに、部品のスタイルを変更できます。
18	機能改善	AppSuite	自動処理設定をテンプレートに保存・復元	アプリからテンプレートを作成する際、アプリ内に設定されている「自動処理」の設定（データの追加・変更時の処理、インポート時の処理、定期処理）もテンプレートに保存されるようになりました。テンプレートからアプリを作成する際も、「自動処理」の設定が復元されます。 ※ 自動処理の中に個別のユーザー・組織が設定されている場合、その設定は無視されます。
19	機能改善	AppSuite	APIの拡張	APIを介した添付ファイルのダウンロードや、部品名を別名で定義できる「部品識別子」の追加など、AppSuite APIの拡張を行いました。